

10 地域との連携

10-1 地域連携を巡る動き

河川を基軸とした地域づくりや河川をフィールドとした地域活動が行なわれるとともに、大分川の歴史・文化・風土を伝える活動や施設等とのネットワークにより地域間の交流が盛んになってきている。

10-2 地域連携における取り組み

大分川は、観光地である湯布院や大分市街地を貫流し、流域住民のいこいの場として愛されている。そのため、地元住民の川に対する想いは大きく、かつ市街部における貴重な水と緑のオープンスペースとしてニーズが高い。

このため、大分川の河川清掃やイベント等の地域住民の自主的な活動に対しては、安全で多数の地域住民が参加できるよう、これらの活動に必要な河川情報を提供する等の支援を行っている。

【大分川リバーフェスタ】

大分市街地の中に残された自然環境河川「大分川」で、春の一日を、水上ではカヌー、ジェットスキー、カナディアンカヌー、モリセイロボートなどの水上スポーツや、陸上ではスポーツカイトなどのアウトドアスポーツが体験できる。



(写真：大分河川国道事務所)

【ななせの火群まつり】



(写真：大分河川国道事務所)

大分市植田地区住民のふれあいと交流を一層促進し、さらに魅力ある地域づくりを推進するため、地域住民はもとより市民だれもが参加できる大分市を代表するまつりを創造しながら、ふるさとの活性化と振興に寄与し大分の魅力を広くアピールする。

【河川清掃活動】



(出典：大分合同新聞)

(写真：大分河川国道事務所)

大分川においては、数多くの住民団体が河川愛護の啓発活動の一環として、河川の清掃・美化活動を行っている。